

★県北地域の感染症発生状況（8/13～8/19福島県感染症動向調査より）

- ・RSウイルス感染症の流行が続いています。
- ・咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナの流行が続いています。

8/21 県北地域で「腸管出血性大腸菌O26」が発生しました。手洗いの励行をお願いします！

今月のトピックス

★関東地方で「風しん」が流行しています！

関東地方で風しんが流行しています。7月23日～8月5日までの間で、38例の風しん患者の発生の届出があり、多くは30代～50代の男性が占めていました。妊娠20週以内の妊婦が風しんウイルスに感染すると、胎児に感染し、生まれたお子さんが、難聴、心疾患、白内障を3主徴とする「先天性風しん症候群」に罹患する場合があります、今後の感染拡大に注意が必要です。

○「風しん」はどんな病気？

風しんは風しんウイルスが原因です。免疫のない人が風しん患者の周囲にいた場合、1人の風しん患者が5～7人に感染させるほど感染力が強い病気です。

<症状・感染経路など>

項目	内容
症状	発熱・全身発しん・リンパ節腫脹
症状が出ている期間	3日～1週間程度症状が続き、解熱、発しん消失
感染経路	飛沫感染(咳やくしゃみのしぶきで感染)
潜伏期間	14～21日
感染伝搬する期間	発しん出現前後1週間

家族も風しんの予防接種が必要なのね！



もしも、○×△クリニックですか？予防接種の予約をお願いします。



<風しんの予防で大切なこと>

- ① 風しん患者は妊婦との接触をさげましょう！
- ② 大人も予防接種を受けましょう！
 - ・妊婦の同居家族
 - ・妊娠出産年齢の女性（妊娠していない方）
 - ・妊娠出産年齢の女性の周囲の方 等

注意：妊娠中の方は予防接種を受けることはできません。

◆◆◆Q&Aコーナー◆◆◆

- Q 今回の流行で、30～50歳男性に発症が多いのはなぜ？
- A この年代は、女子中学生のみに予防接種を実施していた時期で、免疫を持たない男性が約2割います。

<風しんの予防接種費用助成制度>

県北保健所管内の市町村では、「妊娠を希望する女性・その夫、妊娠中の女性の夫 等」を対象に、風しんワクチンの接種費用の助成を行っています。

※詳細は、各市町村予防接種担当課にお問い合わせください。

発行日 平成30年8月24日
発行元 福島県県北保健所
医療薬事課
住所 〒960-8012
福島市御山町8-30
電話 024-534-4113
ホームページ
検索キーワード

福島県県北保健所